

## 横浜市とフィリピン共和国マカティ市、シティネット横浜プロジェクトオフィスが「マカティ防災・減災アカデミー計画支援に関する覚書」を締結

本市は、アジア太平洋地域の都市間ネットワークであるシティネットの防災分科会の議長を務め、副議長であるフィリピン共和国マカティ市とともに、防災分野の国際協力を推進しています。

マカティ市では、市職員や市民を対象とした防災・減災のための教育訓練施設「防災・減災アカデミー」の設置を予定しています。本市は、マカティ市からの要請により、平成29年度から、本アカデミー設置に向けたニーズ調査等を行ってきましたが、このたび、マカティ市との間で3年間の覚書を締結し、本アカデミーの講師となる危機管理人材の育成に向けた研修を本格的に開始します。

この一環として、12月3日（月）から11日（火）まで、マカティ市の職員が横浜を訪れ消防・救助技術に関する研修を受講します。



横浜市消防訓練センター視察  
(平成29年9月)

### ◆覚書の概要

#### 【締結日】

平成30年11月27日（火）

#### 【内容】

- ・横浜市はマカティ市職員の能力開発等を通じた危機管理人材の育成支援を行う。
- ・覚書締結後3年間、毎年、マカティ市から横浜市への受入研修および横浜市からマカティ市への派遣研修を行う。
- ・研修で得た成果は、シティネット会員都市に広く共有する。

### ◆研修概要

【期間】平成30年12月3日（月）～11日（火）

【目的】・消防活動時における安全管理意識の醸成

- ・住宅火災に適切に対応できる基礎的な知識・技術の習得
- ・習得した知識・技術を他の隊員に教育・指導するスキルの向上
- ・本市救助隊員養成科の視察等（消防職員教育訓練体系の理解）

【内容】消防活動の基本や安全管理等に関する講義及び実技訓練等

【取材可能日】

日時	内容	場所
12月6日(木) 9:00～12:30	特別高度救助部隊（SR）の指導による資機材の取扱訓練	消防訓練センター（戸塚区）
12月7日(金) 13:30～16:10	火災を想定した実技訓練	消防訓練センター（戸塚区）

※取材を御希望の場合は、各前日までに [国際局国際協力課（045-671-2078）](mailto:045-671-2078) まで御連絡ください。

### お問合せ先

国際局国際協力課長 鈴木 陽子 Tel 045-671-2078

裏面あり

## <参考1>シティネット(アジア太平洋都市間協力ネットワーク)を通じた国際協力について

シティネットは、アジア太平洋地域の都市・NGO等のネットワークとして昭和62年に設立されました。現在23か国／地域に139会員(88都市を含む)を擁し、都市問題の改善・解決を目指して、国を超えた都市間協力を進めています。

設立時から平成25年まで横浜市が会長都市として活動を牽引していましたが、同年以降は韓国・ソウル市が会長都市を引き継いでいます。シティネット横浜プロジェクトオフィスは、シティネット会員から期待の大きい国際協力事業を実施するため、平成25年4月に開設され、防災、環境分野を中心とした都市間協力を展開しています。

また、横浜市はシティネットの防災クラスター(分科会)議長を平成25年から務めており、フィリピン・イロイロ市でのコミュニティ防災推進事業や、ネパール・カトマンズ市での震災復興支援、会員を対象とした防災分野のセミナーをシティネット横浜プロジェクトオフィスと連携して進めています。今回のマカティ市に対する防災・減災アカデミーへの協力も、この防災クラスターの活動の一環として実施します。



防災クラスターセミナー



カトマンズ市震災復興支援



イロイロ市コミュニティ防災推進事業

**CITYNET**  
YOKOHAMA

## <参考2>フィリピン共和国の自然災害とマカティ市の取組

昨年1月開催の世界経済フォーラムで発表された世界リスク報告書によると、フィリピンは「自然災害の脅威にさらされる可能性」が世界第3位となっています(日本は第4位)。また、アジア開発銀行は2090年までに同国で発生する自然災害による経済的損失は2,993億ドル(約34兆7,248億円)に達する可能性があるという予測を出しています。フィリピンでは自然災害対策が国家的課題の1つとなっています。

マカティ市はフィリピン共和国のマニラ首都圏に属する都市で、外資系企業や金融関連企業が多くオフィスを構えており、フィリピンのビジネスの中心地となっています。マカティ市も台風や地震、津波などの自然災害のリスクを負っており、それらへの対策が喫緊の課題となっています。

マカティ市が設置する「防災・減災アカデミー」では、防災の基本知識、避難所の運営、救急医療と災害時の公衆衛生、救命救助などについて講義や訓練が実施される予定です。将来的には、マカティ市のみでなく、フィリピン他都市やシティネット会員都市の危機管理人材の能力向上を図ることを目指しています。

### マカティ市

人口:約58万人(2015年)

